イ【処分した一般廃棄物の各月ごとの種類及び数量】

ごみの種類(単位 kg)	炉	年度計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
可燃ごみ焼却量	A系	4,589,900	450,410	442,560	267,710	386,350	420,770	289,220	431,770	573,900	378,410	341,310	286,070	321,420
	B系	4,725,410	452,470	457,050	598,860	403,990	457,600	439,040	406,170	182,810	404,390	392,110	296,580	234,340
	合計	9,315,310	902,880	899,610	866,570	790,340	878,370	728,260	837,940	756,710	782,800	733,420	582,650	555,760

ロ【測定に関する事項】

項目	基準値	A系		B系		
(1) 測定位置		別紙のとおり		別紙のとおり		
(2) 検査結果取得日		7月21日	1月11日	7月21日	1月12日	
(3) 燃焼室ガス温度	800°C以上	822	827	825	821	
	集塵機入口温度	200°C以下	193	193	173	192
	一酸化炭素濃度	100ppm以下	2	14	10	17

①燃焼管理の基準は廃棄物処理法施行規則第4条の5「一般廃棄物処理施設の維持管理の技術上の基準」による。
②左記表には二、排ガス測定時の4h平均値を記載しています。
③当該結果の得られた日から3年間閲覧できます。

ハ【堆積したばいじんの除去】

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
冷却設備	-	A・B系	-	A・B系	B系	A系	B系	B系	A系	A系	-	A・B系
排ガス処理設備	運転中常時											

* 冷却設備については、休炉点検時におけるエアブロー清掃。

ニ【排ガス測定結果】

ばい煙濃度(6月1回以上)		A系		B系		
項目	排出基準値	1回目	2回目	1回目	2回目	
(1) 測定位置		別紙のとおり		別紙のとおり		
(2) 採取日		7月21日	1月11日	7月21日	1月12日	
(3) 検査結果取得日		8月23日	2月7日	8月23日	2月7日	
(4)	硫黄酸化物	92.5mN/h	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満
	ばいじん	0.25g/mN	0.0003	0.001	0.0004	0.0025
	窒素酸化物	250ppm	25	74	46	59
	塩化水素	700mg/mN	77	17	36	21

* 硫黄酸化物の排出基準値は排出条件によって変化する。(K値=17.5)

ダイオキシン類濃度測定(年1回以上)		A系	B系
項目	排出基準値	1回目	1回目
(1) 測定位置		別紙のとおり	別紙のとおり
(2) 採取日		1月11日	1月12日
(3) 検査結果取得日		3月5日	3月5日
(4) ダイオキシン類	10ng-TEQ/mN	0.69	0.35